

令和4年12月23日

八穂クリーンセンター余剰電力地産地消プロジェクトプロポーザルに係る
提案書特定結果の公表について

海部地区環境事務組合
管理者 弥富市長 安藤正明



下記のとおり、被特定者を特定しましたので、公表します。

記

- 1 業務名 八穂クリーンセンター余剰電力地産地消プロジェクト
プロポーザル
- 2 業務概要
非FIT非化石電源となっている八穂クリーンセンターで発電した余剰電力を海部地区環境事務組合の各施設へ自己託送もしくは小売電気事業者を介した電力供給を行い、売電価格の引き上げと各施設の電力調達コストを抑制するとともに温室効果ガス排出量の削減を図る。被特定者は、八穂クリーンセンター全休炉時整備による発電停止期間及び発電出力低下時に各施設へ電力供給を行うこととする。
また、環境学習及び情報発信拠点として施設の機能を向上させるため、老朽化・陳腐化した八穂クリーンセンター管理棟啓蒙施設2階展示スペース及び見学者通路の環境啓発設備や展示物の企画の提案を被特定者に求めることとする。
- 3 所管課 海部地区環境事務組合 八穂クリーンセンター
- 4 特定した日 令和4年12月19日(月)
- 5 被特定者 パシフィックパワー株式会社
- 6 評価結果 80.25点/100点